

看護と文献

看護文献の所蔵調査

大橋 眞紀子¹⁾
首藤 佳子²⁾

1. はじめに

近年、看護婦の文献利用が増えており、図書館員は看護婦に対する利用指導を積極的に行うようになってきている。医学中央雑誌CD-ROM版や最新看護索引など検索用のツールも徐々に普及し文献の検索は容易にできるようになった。検索の目的はさまざまであるが、その多くはオリジナル文献へのアクセスのためであろう。しかし、検索はしたものの原報が自館に所蔵されていないか、入手に手間取ったりした経験を持っている利用者は少なくないと思われる。

そこで、今回看護関係文献の所蔵状況とその入手について調査したので報告する。

2. 調査対象と調査方法

調査対象は次の資料とした。

- ①医学中央雑誌1993年版収載誌目録
看護、保健・公衆衛生関係の雑誌83誌を抽出。
- ②最新看護索引1993年版の採録誌リスト
すべての採録誌239誌を対象。
- ③近畿病院図書室協議会 現行雑誌所在目録
1993年版 母数：88館
- ④現行医学雑誌所在目録1993年版（日本医学図書館協会）
母数：139館
- ⑤看護雑誌総合目録1993年版（看護図書館協議会）
母数：24館

1)おおはし まきこ：社会保険中京病院

2)すとう よしこ：星ヶ丘厚生年金病院

ただし、医学中央雑誌の収載誌は1992年9月現在のもの、最新看護索引の採録誌は原則として1993年のものであるが一部1992年のものを含んでいる。

3. 調査結果

全260誌のそれぞれの所蔵館数は表1の通りである。これで見ると、どこにも所蔵していない雑誌はわずか2誌である。表中ではこの他23誌が所蔵館0となっているが、これらは最新看護索引の採録文献であり日本看護協会看護研修センター図書館（以下日看協）には所蔵されていると思われる。また、全251館のうち10館以下の図書館しか所蔵していないタイトルは111誌（43%）に上っている。

このうち、館種別に所蔵していない雑誌のタイトル数をあげると以下の通りである。病図協では148誌（57%）、JMLAは64誌（25%）、看図協は34誌（13%）となっている。看図協34誌のうち23誌（表中△印）は前述のように最新看護索引の採録文献であるため、日看協が所蔵していると思われる。なぜ日看協が目録に掲載していないのかは不明であるが、文献の発行年が1993年以前のもので採録されており、1993年は所蔵していない可能性が考えられる。また、病図協のみ所蔵は2誌（うち「時の動き」は最新看護索引採録文献）、JMLAのみ所蔵が7誌（うち「電子ライブラリー」「労研維持会資料」は最新看護索引採録文献）、看図協のみの所蔵は54誌であった。

(表1) 看護関係文献の所蔵館数

* : 「最新看護索引' 93採録誌リスト」のみの掲載誌
 病図協 : 近畿病院図書室協議会 現行雑誌所在目録1993年版による所蔵館数
 JMLA : 現行医学雑誌所在目録1993年版による所蔵館数
 看図協 : 看護雑誌総合目録1993年版による所蔵館数
 △は最新看護索引' 93採録誌ではあるが、目録上は所蔵館が0のもの

	タイトル	病図協	JMLA	看図協
A	愛知県立看護短期大学雑誌	0	1 3	1 1
	愛育*	0	6	9
	藍野学院紀要*	2	0	8
	青森県看護学会誌*	0	1	2
	旭川荘研究年報	0	1	2
	アセスメント&ケア*	0	0	△ 0
B	BASIC NURSING *	3	1	3
	母性衛生	5	3 0	1 7
	母子保健情報	0	5 5	1 6
	ブレインナーシング	1 3	1 7	1 9
	Bulletin(Suppl)Ehime College of Health Science *	0	0	△ 0
	病院	6 4	7 9	1 6
	病院・地域精神医学	0	9	3
	病院管理	1 2	3 5	8
	病院経営	2	0	0
病院設備	1 1	1 9	3	
C	千葉大学看護学部附属看護実践 研究指導センター年報*	0	0	8
	千葉県立衛生短期大学紀要	0	8	1 0
	千葉大学看護学部紀要	0	1 0	1 1
	地域保健	4	1 3	1 5
	クリニカルスタディ	9	4 1	2 2
D	電子ライブラリー*	0	4	△ 0
E	愛媛県立医療技術短期大学紀要*	0	3	9
	エマージェンシーナーシング	5	1 0	1 1
	エキスパートナース	1 6	3 1	2 0
F	福井県立短期大学研究紀要	0	2 7	1 0
	複十字*	0	3	1
	福岡県立看護専門学校看護研究論文集	0	1	8
G	学校保健会報	0	0	0
	学校保健研究	1	1 7	1 5
	月刊ナーシング	1 1	3 7	2 2
	月刊総合ケア*	3	8	1 2
	現代のエスプリ*	0	0	1 3
	群馬大学医療技術短期大学部紀要	0	2 9	1 1

	タ イ ト ル	病図協	JMLA	看図協
H	発達*	4	1 1	1 4
	ヘッドナース*	3	4	4
	ハートナーシング	4	1 3	1 2
	弘前大学医療技術短期大学部紀要	0	4	1 0
	保健同人生活教育*	1	4	1 0
	保健婦の結核展望	1	0	6
	保健婦雑誌	2 4	4 8	2 3
	保健の科学	4	4 9	2 1
	ホスピスケア	0	1	5
	北海道勤労者医療協会看護雑誌	0	3	1
	北海道公衆衛生学雑誌	0	1	1
	北陸公衆衛生学会誌	0	7 1	0
	Human Sexuality*	0	1	3
I	ICUとCCU	4 0	6 5	9
	医学教育	1 7	8 4	1 2
	医学と医療	0	4	0
	医科器械学	1 2	8 6	2
	インターナショナルナーシングレビュー*	1 1	0	9
	医療	1 1	1 0 4	3
	医療'93	8	1 6	1 2
	医療情報学	2	2 4	2
	医療情報学連合大会論文集	0	2	2
	医療の広場*	2	2	1
	医療労働*	2	0	1
	医療と福祉	2	5	4
	医療とコンピュータ	5	1 2	1
	医療とニューメディアを考える会会報*	0	0	△ 0
	岩手公衆衛生学会誌	0	2	0
医材と滅菌	0	3	3	
J	JAMA日本語版	8	1 0 3	0
	Japan Hospitals*	0	1	1
	JJNスペシャル	8	3 0	1 6
	情報科学技術研究会発表論文集*	0	1 6	2
	助産婦	2	1 6	1 2
	助産婦雑誌	3 3	5 2	2 3
	順天堂医療短期大学紀要	0	3	1 1
	ジュリスト*	0	0	3
K	科学医学資料研究	0	1 5	2
	鹿児島県看護協会保健看護 研究会集録*	0	0	2
	介護福祉*	0	0	△ 0
	看(日本医科大学看護雑誌)	0	2	6
	神奈川県公衆衛生学会誌	0	1 6	3
	神奈川県立衛生短期大学紀要	0	4 9	1 0
	神奈川県立看護教育大学校紀要	0	7	1 0
	金沢大学医療技術短期大学部紀要	0	5	1 0

	タイトル	病図協	JMLA	看図協
K	神奈川県立平塚看護専門学校紀要*	0	0	△ 0
	看護	5 3	6 6	2 4
	看護部門*	0	0	△ 0
	看護学生	4	9	6
	看護学雑誌	4 6	8 3	2 4
	看護技術	4 7	7 4	2 4
	看護実践の科学	1 6	4 4	2 2
	看護情報システム研究会講演集*	0	1	3
	看護管理	1 7	2 7	1 9
	看護研究	3 0	6 4	2 4
	看護教育	3 7	6 5	2 4
	看護教育学研究*	0	0	△ 0
	看護教育の研究	0	1	4
	看護MOOK	2	?	4
	看護の研究	0	1	7
	看護の視点*	0	0	1
	看護展望	4 9	5 8	2 3
	感染防止*	0	0	△ 0
	川崎医療福祉学会誌	0	1 2	6
	川崎医療短期大学紀要	0	2	8
	川崎市立川崎病院内看護研究集録	0	0	2
	慶應義塾大学学生相談室紀要*	0	0	1
	慶應義塾看護短期大学紀要	0	2	8
	健康管理	6	2 6	9
	健康教室	3	1 2	9
	北里大学病院看護部看護 研究発表会集録*	0	1	5
	神戸大学医療技術短期大学部紀要	0	3	8
	神戸市立看護短期大学紀要	0	4	1 0
	高知女子大学看護学会集録*	0	1	3
	高知女子大学紀要・人文社会科学編*	0	0	2
	高知女子大学紀要・自然科学編	0	1 4	5
	子ども家庭福祉情報*	0	1	8
	国立医療・病院管理研究所紀要	0	6 1	0
	国際社会福祉情報*	0	0	1
	これからの母子保健を考える 会講演会講演集*	0	0	△ 0
	厚生	1 0	1 8	6
	厚生福祉*	0	0	4
	厚生指標	2 9	1 0 7	1 9
	公衆衛生	1 2	1 0 1	1 8
	公衆衛生情報	3	4 9	1 5
	公衆衛生研究	1	1 0 5	6
	久留米大学医学部附属看護 専門学校研究紀要	0	1	3
	教育*	0	0	4
	教育心理学研究	1	8	4
	教育心理学年報	0	3	3
	教育と医学	4	4 4	1 4
	教務と臨床指導者*	6	0	5
	共済医報	1 0	9 7	4

	タイトル	病図協	JMLA	看図協
K	京都国際社会福祉センター紀要 発達・療育研究*	0	0	△ 0
	京都市立病院紀要	9	7 1	1
	京都市立看護短期大学紀要	1	2	1 0
	救急医学	4 0	6 9	6
	九州大学医療技術短期大学部紀要	0	2 5	1 0
M	メディカル・ヒューマニティ	3	2 2	1 2
	メディカル・パソコン学術集会論文集*	0	0	1
	三重大学医療技術短期大学部紀要*	0	0	△ 0
	民医連医療	3	8	3
N	長野県看護研究学会集録*	0	0	△ 0
	難病看護研究会報告集*	0	1	6
	奈良県立三室病院看護学雑誌*	0	1	3
	日母医報	0	3	0
	N I C U	9	1 3	1 1
	日本病院会雑誌	2 7	7 7	2
	日本病院管理学会学術総会 演題抄録集*	0	0	△ 0
	日本がん看護学会誌	1	2	7
	日本医事新報	6 7	1 1 4	9
	日本医科大学付属 4 病院 看護研究発表会集録	0	0	1
	日本医師会雑誌	2 4	1 0 1	3
	日本看護学会誌*	0	1	1 1
	日本看護学会 回集録	5	1 7	13~14
	日本看護学教育学会誌	0	1	1
	日本看護科学会誌	2	7	1 4
	日本看護研究学会雑誌	2	2 1	1 7
	日本看護協会調査研究報告	0	1 2	1 1
	日本看護協会中国四国地区 看護研究学会集録*	0	0	2
	日本看護協会北海道・東北地区 看護研究学会集録*	0	0	2
	日本看護協会関東甲信越地区 看護研究学会集録*	0	0	2
	日本看護協会九州地区 看護研究学会集録*	0	1	2
	日本看護協会東海・北陸地区 看護研究学会集録*	0	1	2
	日本看護歴史学会誌*	0	0	1
	日本公衆衛生雑誌	5	8 1	1 3
	日本脳神経外科看護研究会発表集録*	0	1	1
	日本農村医学会雑誌	1	7 1	3
	日本リハビリテーション看護学会集録*	0	0	△ 0
	日本精神病院協会雑誌	1	5	1
	日本精神科看護学会誌	0	1	5
	日本赤十字愛知女子短期大学紀要*	0	1	1 1
	日本赤十字看護大学紀要	2	5	1 1
	日本赤十字武蔵野女子短期大学紀要*	0	1	1 1
	日本赤十字医療センター 看護研究誌「道」*	0	0	△ 0

	タイトル	病図協	JMLA	看図協
N	日本赤十字社幹部看護婦研修所紀要	0	2	6
	日本小児看護研究学会誌*	0	0	7
	日本手術室看護学会研究発表抄録*	0	2	3
	日本総合愛育研究所紀要	0	5 2	9
	日本ストーマリハビリテーション学会誌	0	9	3
	新潟大学医療技術短期大学部紀要	0	3	1 0
	新見女子短期大学紀要	0	0	9
	日経ヘルスケア*	7	5	1
	人間工学	1	4	4
	ナースデータ	6	0	1 2
	ナースアイ	4	2	9
	ナースプラスワン*	7	2	1 2
	ナース専科*	4	0	7
	ナーシングレコード*	5	2	4
	ナーシングトゥデイ	1 1	0	1 9
O	岡山県母性衛生	0	1	1
	岡山大学医療技術短期大学部紀要*	0	5	8
	オペナーシング	1 5	2 1	1 3
	大阪母性衛生学会雑誌	0	1	1
	大阪大学医療技術短期大学部研究紀要 自然科学・医療科学篇	0	2 0	1 0
	大阪府立看護短期大学紀要	0	5	1 0
	大阪府立公衆衛生研究所研究報告－ 公衆衛生篇	1	8	1
	大阪府立公衆衛生専門学校紀要	2	1	5
P	ペリネイタルケア	1 2	2 5	1 9
	ピーエル学園衛生看護専門学校紀要*	0	0	△ 0
	ポイントオブビュー*	0	3	5
R	リニューアルヘッドナース*	0	0	△ 0
	理学療法ジャーナル	5 4	6 1	9
	臨牀看護	4 0	6 4	2 4
	臨牀看護研究の進歩	2	7	1 1
	臨牀心理学研究	0	1 0	3
	臨牀透析	1 7	1 8	4
	労働科学	4	7 3	6
	労働の科学	1	5 7	7
	老人看護＋介護*	0	0	△ 0
	労研維持会資料*	0	6	△ 0
老年社会科学*	0	6	8	
S	済生	1	5 2	2
	埼玉医科大学短期大学紀要	0	1 9	1 0
	産業医科大学雑誌	3	9 6	3
	聖母女子短期大学紀要*	0	0	9
	聖隷クリストファー看護大学紀要*	0	0	△ 0
	聖隷学園浜松衛生短期大学紀要*	0	5	9
	聖隷浜松病院看護部看護研究集録*	0	1	2
	聖路加看護大学紀要	0	6 2	1 2
	精神保健研究	0	5 6	4
	精神科看護	3	1 0	1 5
	世界の労働*	0	0	1

	タイトル	病図協	JMLA	看図協	
S	世界手術室看護婦会議口演集録*	0	0	2	
	世界と人口*	0	0	3	
	社会学評論*	0	0	3	
	社会保険旬報*	13	20	5	
	社会保険鳴和看護専門学校 看護研究発表集録	0	0	1	
	社会保障*	3	2	2	
	社会臨床雑誌*	0	0	△ 0	
	死の臨床	1	2	7	
	心理学研究	4	29	4	
	心身医学	13	76	10	
	信州大学医療技術短期大学部紀要	0	40	9	
	静岡県立大学短期大学部研究紀要*	0	0	9	
	小児保健研究	7	44	16	
	小児看護	24	44	24	
	主任&中堅*	3	2	6	
	周産期医学	49	64	20	
	総合看護	15	52	24	
	総合リハビリテーション	56	60	16	
	総合社会保障*	0	0	2	
	T	ターミナルケア	6	13	12
帝京平成短期大学紀要*		0	1	11	
天使女子短期大学紀要*		0	1	9	
栃木母性衛生		0	2	1	
東邦大学医療短期大学紀要		0	4	10	
東北公衆衛生学会誌		0	0	0	
東海大学医療技術短期大学 総合看護研究施設年報*		0	0	6	
東海大学短期大学紀要		0	1	10	
東海スト-マリハビリテーション研究会誌		0	8	3	
時の動き*		1	0	△ 0	
徳島大学開放実践センター紀要*		0	0	△ 0	
東京医科大学看護専門学校紀要		0	2	10	
東京女子医科大学看護短期大学 研究紀要		0	2	10	
東京私立学校保健研究会会誌*		0	0	3	
東京都衛生局学会誌		0	26	5	
東京都立医療技術短期大学紀要*		0	16	11	
鳥取大学医療技術短期大学部紀要		0	0	9	
筑波大学医療技術短期大学部研究報告		0	2	9	
Y		山形県立病院医学雑誌	6	75	2
		浴風会調査研究紀要	2	66	4
	行岡保健衛生学園学内集談会誌 「翔」*	0	0	△ 0	
Z	全国自治体病院協議会雑誌	9	3	3	
	全国准看護婦教育学会誌*	0	0	△ 0	
	全国看護教育研究会誌	0	0	3	

それぞれの館種別に所蔵ベスト10をあげると以下のとおり。

病図協 所蔵雑誌ベスト10

タイトル	所蔵館数
日本医事新報	67
病院	64
総合リハビリテーション	56
理学療法ジャーナル	54
看護	53
看護展望	49
周産期医学	49
看護技術	47
看護学雑誌	46
ICUとCCU	40
救急医学	40
臨床看護	40

JMLA 所蔵雑誌ベスト10

タイトル	所蔵館数
日本医事新報	114
厚生の指標	107
公衆衛生研究	105
医療	104
JAMA日本語版	103
公衆衛生	101
日本医師会雑誌	101
共済医報	97
産業医科大学雑誌	96
医学教育	84

看図協 所蔵雑誌ベスト10

タイトル	所蔵館数
看護	24
看護学雑誌	24
看護技術	24
看護研究	24
看護教育	24
臨床看護	24
小児看護	24
総合看護	24
保健婦雑誌	23
助産婦雑誌	23
看護展望	23

4. 考察

(1) 所蔵の傾向について

病図協加盟施設では260誌のうち約40%の雑誌しか所蔵していない。その所蔵誌も一部の商業誌、専門誌に偏っており、紀要や学会誌、研究発表集録などはほとんど所蔵していない。また、公衆衛生関係等の看護の周辺分野の資料のカバー率が低い。これは臨床を主体とする病院では当然のことながら、やはり多くの看護婦を利用対象とするなら一考の余地はある。各種検索ツールを利用して文献を探し出してもその一次資料の入手にはかなりのものについて外部へ複製依頼を出すことになり、利用の増加に伴って図書館員の仕事は増えそうである。更に、この所蔵状況では病院図書室同士の相互貸借がそれほど効果は持たないと予測され、1~2館のみの所蔵誌が全112誌のうち29誌に上ることも相互貸借には好ましい状況ではない。

JMLA加盟館、看図協加盟館は病図協と比べるとはるかに所蔵状況はよい。特に看図協加盟館はさすがに看護関係資料をよく所蔵していることがわかる。この雑誌リスト以外にも看図協目録には看護図書館ならではのユニークなタイトルがいくつか見られた。

(2) 文献の入手について

調査した2種類の二次資料の原報入手については、それぞれの収載誌の文献は各発行機関（医学中央雑誌刊行会、日本看護協会看護研修センター図書館）が所蔵しており、また病図協、JMLA、看図協の加盟館で所蔵していないタイトルが2種類にしか過ぎないことからほとんどすべての文献は入手できると考えてよい。しかし、料金や手続き、入手に要する日数などの点では必ずしも病院の利用者の期待に沿うものではない。

JMLAや病図協の加盟館に対しては文献申込手続きに慣れているが、日看協や看図協加盟館、医学中央雑誌刊行会に対する申し込みはそれぞれ所定の用紙や手続きがあるのでよく承知の上申し込む必要がある。日看協は「最新看護索引」に、看図協加盟館について

は「看護雑誌総合目録」末尾に各館の申込手続き、申込フォームが記載されている。何らかの機会にこの点についてのガイダンスがなされることが望ましい。

5. むすび

今回の調査で病院図書室の所蔵している看護関係雑誌のカバー率は低く、また他の医学

雑誌に比べて所蔵館が少ないことが明らかになった。この状況をどう認識するかは今後さまざまな観点から考える必要があるが、この調査が、病院職員の多数を占める看護婦の文献ニーズに応え、安定した文献供給を行うための一つの参考資料として役立てば幸いである。